

施策評価シート(平成29年度実績)

基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	「にのみやLife」の提案と発信
概要	<p>人口の減少傾向を抑制するために、「二宮町に住み続けたい」、「二宮町に戻ってきたい」、「二宮町に住んでみたい」と思ってもらえるようなライフスタイル「にのみやLife」として確立し、そのプロモーション戦略を推進することで、今までとは違う新たな「人の流れ」を創出します。</p> <p>「にのみやLife」を確立するためには、新たな魅力を創出する、または既存の魅力を活かしながら更に魅力を高めることに取り組み、「住んで良かった」と実感してもらえよう、様々な世代の生活スタイル・ライフステージに応じた定住支援施策や移住支援施策の展開を図ります。</p>

	実施計画事業名	事業数	事業費執行率(%)	総合評価(%)			
				A	B	C	D
(1)	保健サービス推進事業 (No.12)	13	90.4	61.5	30.8	0.0	7.7
(2)	子育て世代包括支援センター (No.14)	2	90.3	0.0	100.0	0.0	0.0
(3)	保育サービス充実事業 (No.15)	5	96.6	80.0	20.0	0.0	0.0
(4)	地域子育て環境づくり事業 (No.16)	2	84.8	50.0	50.0	0.0	0.0
(5)	子育て家庭への支援 (No.17)	2	88.5	100.0	0.0	0.0	0.0
(6)	要支援児童への対応 (No.18)	2	94.0	100.0	0.0	0.0	0.0
(7)	地域子育て推進事業 (No.19)	2	75.6	100.0	0.0	0.0	0.0
(8)	放課後児童対策事業 (No.20)	1	98.2	100.0	0.0	0.0	0.0
(9)	住環境向上支援事業 (No.35)	2	71.5	0.0	50.0	0.0	50.0
(10)	住宅ストック管理流通活用事業 (No.36)	1	38.6	0.0	100.0	0.0	0.0
(11)	同居・近居推進事業 (No.37)	1	57.1	0.0	100.0	0.0	0.0
(12)	広報活動事業 (No.70)	3	91.6	66.7	33.3	0.0	0.0
(13)	「にのみやLife」全国展開シティブロモーション事業 (No.71)	1	98.5	100.0	0.0	0.0	0.0
(14)	対話型まちづくり推進事業 (No.72)	1	-	100.0	0.0	0.0	0.0
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり事業の充実と周知・啓発 ・保育士等の人材不足、増加する保育ニーズの受入体制 ・子育てに関する相談件数の増加 ・情報発信の重要性の認識と発信方法の検討 ・平成31年度までのシティブロモーション戦略、移住促進用パンフレット、移住セミナー、「にのみやLOVERS～まちの魅力伝え隊～」の今後の活用と展開 ・まちづくり移動町長室のより効果的、効率的な実施方法の検討 ・住宅リフォーム助成事業は、次年度に向けて他制度との整理、統廃合を検討 ・地籍調査事業は、将来に向けて事業のあり方を再検討 						

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業を改善し、より政策を進める必要がある D: 施策を見直す必要がある	B
	説明	「このみやLife」の提案と発信は、「このみやLOVERS～まちの魅力伝え隊～」と連携し、移住セミナーへの参加、移住・交流・体験イベントの開催により、戦略で定めるターゲットに向け認知度を高めることができたことで、平成29年4月～平成30年3月までの転出者と転入者の数において、6年ぶりに転入者が上回るなど、結果につながりつつある。同居・近居制度をはじめとした住宅に関する各種助成制度については、各課題が浮き彫りになってきたため、事業の見直しを図る必要がある。また、保育ニーズの受入体制や健康づくり事業の充実など、町の基盤を強化することで、「二宮町に住み続けたい・住んでみたい」という町の魅力に結びつけていく。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 要検討
意見等	引き続き、町民等と連携した中で『「このみやLife」の提案と発信』を展開し、町内外に対して二宮町の魅力を効率的・効果的に発信できるよう努める。また、保育や健康づくりの事業の改善を図り、町の魅力を充実させるとともに、定住支援策として各種住宅に関する補助制度については、利用者の声や実績を分析し、制度の統廃合や事業規模の見直し、さらなる人の流れに結びつける。		

◎最終評価者[庁内評価委員会]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 要検討
意見等	生活の質の向上と定住人口の確保を実現するために、「このみやLife」の提案と発信は重要な施策であることから、各種取り組みを推進したところ、具体的な事業は概ね予定通り進んでいるものの、十分とは言えず、一部改善し、推進する必要がある。 今後、さらに推進するために、「このみやLife」シティプロモーション戦略に基づき、町民や関係団体等の参加や協力を得ながら、適切な情報発信を続けていく。また、情報発信の内容を充実させるために、新たな魅力の創出も視野に入れながら、町の魅力となる各分野の事業の充実と強化を図り、町のイメージ向上と新たな人の流れへとつなげていく。		